

特別区議会議長会、 国に対し要望活動を実施 ～令和9年度 国の施策及び予算に関する要望～

特別区議会議長会は、令和9年度の国の施策及び予算編成に向けた要望活動を行いました。要望内容は、各区議会議長から提出された項目をもとに、7月の議長会総会で決定されたものです。

特別区議会議長会の土屋準会長（港区議会議長）、渡辺清人幹事（新宿区議会議長）、石川ナオミ幹事（世田谷区議会議長）が8月3日（月）午前に財務省及び総務省を訪問し、要望活動を行いました。また、同日午後には土屋会長、渡辺幹事、石川幹事、川北直人幹事（江東区議会議長）が国土交通省を訪問し、要望活動を行いました。

① 財務大臣あて要望

片山さつき大臣と面談し、①不合理な税制改正の是正及び地方税財源の充実強化、②ふるさと納税制度の抜本的見直し、③下水道事業等における地方公共団体への国の積極的な支援の3項目を要望しました。

土屋会長から、法人住民税の一部国税化や地方消費税の清算基準の見直し、ふるさと納税等の不合理な税制改正が行われ、特別区の貴重な税源は一方的に奪われている。その一方で、首都直下地震への備えや公共施設の老朽化対策等、膨大な財政需要を抱えており、財源の確保は不可欠である。特別区をはじめ、地方自治体が責任を持って行政サービスを提供していくためには、地域間の税収格差是正を限られた地方税財源の中で配分調整するのではなく、国の責任において行うべきである等、要望の趣旨を説明しました。

片山大臣からは、特別区は特別なことができる自治体だということはよく分かっている。住民が多いということは、社会関係の予算も増えるということである。給食無償化など、特別区の対応は早く素晴らしいことだと私は思うが、周囲から見たら財政上のことがどうしてもあ

る。だから、お互いが気持ちよく歩み寄れる方法を考えるしかないと思っているし、少しかきつけでも災害支援などを特別区が進んで行ったりすると違うのではないか。等の発言がありました。

② 総務大臣あて要望

原邦彰事務次官と面談し、①不合理な税制改正の是正及び地方税財源の充実強化、②ふるさと納税制度の抜本的見直し、③システム標準化に係るデジタル基盤改革支援補助金の制度見直し、④巨大地震発生に対する対応体制整備の4項目を要望しました。

土屋会長から、ふるさと納税制度による住民税の減収額は大幅に増額しており、行政サービスに対する影響が深刻な課題となっている。制度本来の趣旨に沿った見直しを早急に行う等、要望の趣旨を説明しました。

原事務次官からは、ふるさと納税の話というのは、制度として返礼品がもともあつたわけではなく寄付してもらったら感謝ということであつて功罪両面あると思うが、やはりポータルサイトが本来のふるさと納税の趣旨ではなく、明らかにカタログショッピングになっているため、我々も手をこまねいているだけじゃなくて、ポイント廃止に踏み切った。現状も、自治体がサイトへ支払う手数料を下げさせることについて、調整を進めている。ふるさと納税について、是非、皆さんと連携して、制度本来のありべき姿に戻したいと考えている。等の発言がありました。

③ 国土交通大臣あて要望

佐々木紀副大臣と面談し、①航空機の安全確保、②鉄道の連続立体交差事業の一層の推進、③事前復興まちづくり計画の策定支援、④下水道事業等における地方公共団体への国の積極的

な支援の4項目を要望しました。

土屋会長から、大規模災害発生後には、被災自治体は速やかに復興まちづくり計画の策定や着実な事業実施が求められている。そのため、国土交通省では、自治体の復興まちづくりの目標や手順等の指針となるガイドラインを策定しているが、自治体における事前復興まちづくり計画の取組状況は復興体制や手順の検討にとどまっており、被災後の迅速な復興に向けて、防災・安全交付金の拡充、自治体への技術的助言等、要望の趣旨を説明しました。

佐々木副大臣からは、熊本地震もあつて、全国的にもまちづくり計画に関する関心というのは高まっていますので、ぜひ皆さんに取り組んでいただきたい。特に首都直下、南海トラフと言われているので、該当する地域の皆さんには取り組んでいただきたい。そのためには、財政支援、技術的支援を国が行わなければならないと思っているので、いただいた現場の声、今日いただいたご意見も踏まえながら、今後進めさせていただきたいと思っている。等の発言がありました。

※その他の各省庁には、事務局が要望書を提出しました。

「令和9年度国の施策及び予算に関する要望」の本文は、特別区議会議長会のホームページをご覧ください。(www.tokyo23city-gichokai.jp)



特別区議会議長会会長

港区議会議長 土屋 準

● 土屋特別区議会議長会会長コメント

令和8年6月に、特別区議会議長会会長に就任いたしました港区議会議長の土屋準でございます。

特別区議会議長会では、国に対して、令和9年度に向けて不合理な税制改正の是正やふるさと納税制度の見直し等について、要望を行いまして。片山財務大臣などに直接要望書を手交し、私どもの意見にご理解をいただくとともに特別区へのオーダーも示される等、たいへん有益な活動ができたと考えております。

さて、特別区は、少子高齢化に伴う社会保障・子育て支援の拡充、切迫する首都直下地震への備えや激甚化する風水害対策など、多岐にわたる課題に直面しています。区民の代表である各区議會は、行政と一体となって解決に取り組んでいます。その一方で各区が共同で立ち向かうべき広域的課題も多く、各区議會を代表する議長が一堂に会する議長会の役割は、これまで以上に重要なものとなっています。

特別区議会議長会は、国、東京都、特別区長

会と緊密に連携し、区民の安全と安心のため、全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

(特別区議会議長会事務局)

令和9年度 国の施策及び予算に関する要望先・要望事項

要 望 先	要 望 事 項
総 務 大 臣	1 不合理な税制改正の是正及び地方税財源の充実強化を求める要望 2 ふるさと納税制度の抜本的見直しに関する要望 3 システム標準化に係るデジタル基盤改革支援補助金の制度見直しを求める要望 4 巨大災害発生に対する対応体制整備を求める要望
財 務 大 臣	1 不合理な税制改正の是正及び地方税財源の充実強化を求める要望 2 ふるさと納税制度の抜本的見直しに関する要望 3 下水道事業等における地方公共団体への国の積極的な支援を求める要望
国 土 交 通 大 臣	1 航空機の安全確保を求める要望 2 鉄道の連続立体交差事業の一層の推進を求める要望 3 事前復興まちづくり計画の策定支援を求める要望 4 下水道事業等における地方公共団体への国の積極的な支援を求める要望

以下の要望は、郵送により行いました。

厚 生 労 働 大 臣	1 国民健康保険制度の持続可能性確保に向けた財政支援制度への転換に関する要望 2 民間病院の経営環境の改善と地域医療体制の維持に関する要望
内閣府特命担当大臣（防 災）	1 巨大災害発生に対する対応体制整備を求める要望
内閣府特命担当大臣（地方創生）	1 不合理な税制改正の是正及び地方税財源の充実強化を求める要望
デ ジ タ ル 大 臣	1 システム標準化に係るデジタル基盤改革支援補助金の制度見直しを求める要望
復 興 大 臣	1 事前復興まちづくり計画の策定支援を求める要望



財務省 片山大臣に要望書を手渡す土屋会長（中央左）、渡辺幹事（右）、石川幹事（左）



総務省 原事務次官に要望書を手渡す土屋会長（中央左）、渡辺幹事（右）、石川幹事（左）



国土交通省 佐々木副大臣に要望書を手渡す土屋会長（中央左）、渡辺幹事（中央右）、石川幹事（右）、川北幹事（左）